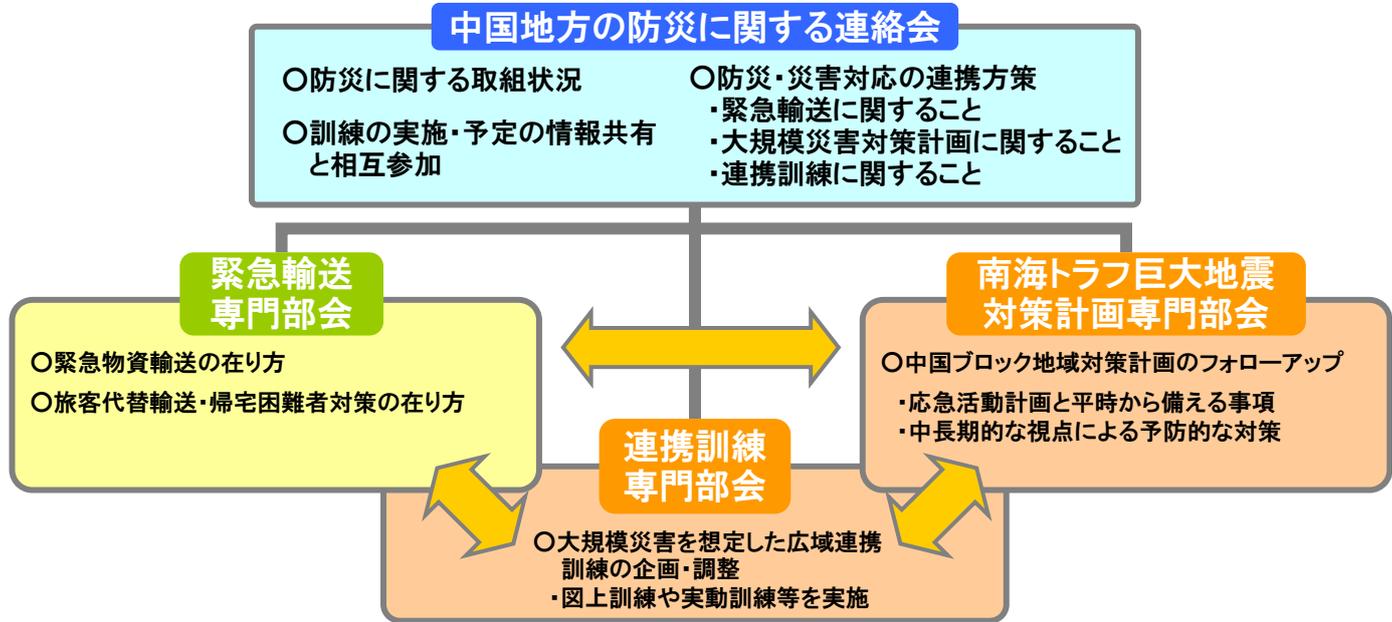


- 連絡会の設立以降、防災に関する取組について情報共有を図るとともに、緊急物資輸送等について専門部会等で検討を進めてきたところ。
- 今後、中国地方における総合的な災害対応力の向上のため、具体的な災害事象に対して、国の機関、地方自治体、公共機関等による、連携した災害対応策の検討が必要。
- 本連絡会では、緊急輸送専門部会に加え、南海トラフ巨大地震対策計画及び広域連携訓練に係る専門部会を設置。互いに調整を図り、災害対応力を向上させる。



中国地方広域ブロック連携防災訓練 イメージ

1. 主催及び参加機関

中国地方の防災に関する連絡会の構成員

2. 目的

南海トラフ巨大地震等を想定した広域かつ甚大な被害が予想される大規模災害に備え、中国地方の防災に関する連絡会の構成機関が相互に緊密かつ有機的な連携、協力の下、各機関の防災対策の役割の確認のため、総合的な防災訓練を実施し、中国地方の国と自治体、防災関係機関等との連携体制の検証や広域連携体制の強化を図る。

3. 訓練想定

南海トラフ巨大地震等を想定した防災訓練

4. 優先的に取り組む内容

- ①各機関の情報伝達、連携強化
- ②防災拠点のネットワーク形成
- ③道路啓開、航路啓開のオペレーション計画の検証等

5. 実施方法

中国地方の防災に関する連絡会の下部組織として、訓練部会を設置し、具体的な訓練内容を調整する。

6. 今後の予定

- 平成26年度 訓練部会開催、関係機関により調整
 図上訓練(DIG)の実施及び実働訓練の調整
 (図上訓練については各機関の訓練終了後の1月～2月頃を予定)
- 平成27年度以降 実働訓練の実施



H24大規模津波防災総合訓練（岡山市）